

日本企業は特殊?

オリンパスと巨人外国特派員はどう見る

不正経理を追及し、解任されたオリンパスのマイケル・ウッドフォード元社長(51)と、親会社トップを批判して解任された読売巨人軍の清武英利前球団代表(61)が25日、相次いで外国特派員協会記者会見した。日本の経営の「特殊性」に敏感な海外メディアは、二つの出来事はどう見るのか。



読売巨人軍の清武前球団代表＝竹谷俊之撮影
オリンパス元社長のウッドフォード氏＝山本裕之撮影、いずれも25日午後、東京都千代田区
朝日新聞デジタルに会見動画

震災以上の影響 ■ 鶴の一声

東京・有楽町。昼過ぎに始まったウッドフォード氏の会見には、海外メディアを中心に250人以上の報道陣が集まった。ワイシャツ姿で演台に立ったウッドフォード氏は、役員らに不正をただし、解任される経緯を熱く振り返った。

質疑では、日本企業の閉鎖性や特殊性を指摘する質問が特派員から相次いだ。「ほかの日本企業も同じ問題を抱えているのか」などと問われると、ウッドフォード氏は、社外取締役の少なさや株式の持ち合いといった課題を指摘。不正な資金の流れに「ヤクザ」の

関与を疑う質問も出たが、「決定的な証拠はない」と語った。ウッドフォード氏が面識のあった英紙フィナンシャル・タイムズの記者に情報提供して以降、英米メディアが先行する形で報道が続いた。「不正を隠す日本企業と、追及する英国人社長の対立劇」という構図だ。

会見に参加した記者たちはどう見るのか。日本在住30年以上というカナダ人のフリー記者は「経済大国でこんな問題が起きたことに海外は驚いている。投資家は日本企業の株式価値を疑問視するようになった。大震災以上の影響がある」。

米メディアの経済担当記者は「世界でも知られたブランドのトップが告発し、主要国の捜査当局が動く。こんな面白いストーリーは、日本発のニュースでは少ないから」と語った。

シンガポールの「ビジネス・タイムズ」の日本通信員アンソニー・ローリーさんは「国際的に成功している大きな会社がなぜ、こんな重大な問題を長い間隠せたのか、そこに日本らしさを感じる」という。

その後にあつた清武氏の会見。日本メディアが大半を占めたものの、海外記者からも質問が飛んだ。「ロシア・トゥデイ」の「ロシア・トゥデイ」のキャスター小松志保里さんは今回の出来事について、ボスの経営者が統治する日本企業の在り方を「鶴の一声」というテーマでまとめるという。「日本独自の論理と、グローバルスタンダードが対立した問題。今回の騒動を巡る報道は、口を占めたものの、海外記者からも質問が飛んだ。」

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

シリア人にもいい刺激になる」と話した。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

ただ、ウッドフォード氏は会見で、技術力などオリンパスの良さも語った。終盤に社長復帰の可能性を問われ、「絶対に戻りたいと固執していないが、求められれば戻る」。

外国特派員協会
海外メディアの常勤記者や一定期間以上の特派員経験がある日本人記者らを正会員として組織する非営利の社団法人。1945年設立。記者会見や講演会などを運営し、日本の歴代首相や経営者のほか、俳優の渡辺謙さんやスケート選手の浅田真央さんら話題の人物が会見している。会員は準会員も含め約2200人。

欧米人には理解しづらい

内外の企業統治に詳しい宮島英昭・早稲田大商学大学院教授の話 欧米の企業不祥事の多くは、経営者が私腹を肥やす動機で起こる。最近の大王製紙も同様だ。しかし、オリンパスではそうした動機が見えないため、欧米人には理解しづらい。欧米メディアの関心が反社会勢力に向くのも、この分かりにくさが原因では。日本に対するステレオタイプのイメージから、「背景に反社会勢力がいる」という見方が強まっているのかもしれない。

マジメな日本企業が迷惑

放送プロデューサーのデーブ・スペクターさんの話 日本企業は排他的という印象がある。英国人社長の告発は、海外メディアが意思疎通できて、内情が分かる格好の素材だ。テロやマフィアの問題を抱える欧米では、不正経理と聞くとロンダリング（資金洗浄）を思い浮かべる。そういう視線が注がれているのだろう。迷惑なのはマジメな日本企業。みんな一緒にされてはかなわない。